

執筆者紹介

高明潔 Gao Mingjie

秦兆雄 Qin Zhaoxiong

阿部 治平 Abe Haruhira

一九三九年生まれ。元高校教諭。中国農業地理。『黄色い大地 悠久の村—黄土高原生活誌』『中国一〇世紀史』（共著）『カムパ「反乱」の記録（こころ）』

韓 敏 Han Min

一九六〇年生まれ。国立民族学博物館助教授。文化人類学。『大地は生きている—中国風水の思想と実践』（共編著）*Social Change and Continuity in a Village in Northern Anhui, China: A Response to Revolution and Reform*. 「毛沢東の記憶と神格化—中国陝西省北部の「三老廟」の事例研究にもとづいて」

顧 明耀 Gu Mingya

一九三八年生まれ。愛知大学現代中国学部教授。対照言語学、応用言語学。『標準日語語法』（共編著）『系統的に学ぼう中国語』（共著）『新日漢大辞典』（共編）

謝 荔 Xie Li

一九六三年生まれ。法政大学社会学部助教授。中国漢族に関する文化人類学的研究。『神々との家族契約』『中国社会の靈魂觀の表象に見られるパラドックス』

周星 Zhou Xing

一九五七年生まれ。愛知大学国際コミュニケーション学部教授。中国民族学。『民族学新論』『民族政治学』『民俗学歴史・理論与方法』（共著）

一九六二年生まれ。神戸市外国語大学助教授。文化人類学。『中国湖北農村の家族・宗族・婚姻』『宗族の規範と個人の選択：中国湖北省農村の招贅婚の事例から』²⁾『The Process of Change in the Chinese Family in Hubei Villages』

末成 道男 Suemari Michio

一九三八年生まれ。東洋大学アジア文化研究所客員研究員。社会人類学。『仲間』（共著）『台湾アミ族の社会組織と変化—ムコ入婚からヨメ入婚へ』『ベトナムの祖先祭祀—潮曲の社会組織』

瀬川 昌久 Segawa Masahisa

一九五七年生まれ。東北大学東北アジア研究センター教授。文化人類学、華南地域研究。『中国社会の人類学—親族・家族からの展望』『族譜—華南漢族の宗族・風水・移住』『客家—華南漢族のエスニシティとその境界』

田村 和彦 Tanura Kazuhiko

一九七四年生まれ。福岡大学人文学部東アジア地域言語学科講師。文化人類学。「文化人類学と民俗学」の対話―圍繞「田野工作」展開の討論（翻訳）「中国の廟会をめぐる多様性と統一性」河北省趙県「龍牌会」を事例として「本地宗族との関係からみた外来戸の移住について」―陝西省関中地域の村落に関する事例報告

中川 裕三 Nakagawa Yuzo

一九六二年生まれ。天理大学国際文化学部助教授。中国語学。「中国語の文法形式と結果含意」「中国語における動物の類別について」「只々匹々頭のカテゴリを中心に」「類別詞「隻」のカテゴリ拡張のメカニズムについて」―漢語諸方言における用法の比較から―

聶 莉莉 Nie Lili

一九五四年生まれ。東京女子大学教授。文化人類学。『劉堡―中国東北地方の宗族とその変容』『從小伝流看儒家文化の影響―対東北地区の実地調査と分析』*Studies of Chinese Peasant Society in Japan: Before and During World War II.*

馬場 毅 Baha Takehi

一九四四年生まれ。愛知大学現代中国学部教授。中国近代史。『近代中国華北民衆と紅槍会』『秘密社会と国家』（共著）『中国八路军、新四軍史』

松尾 肇子 Matsuo Haruko

一九五九年生まれ。東海学園大学人文学部助教授。中国古典文学。『宋代の詞論』（共著）『姜夔の楽論と南宋末の詞楽―李清照像の変遷―』

三尾 裕子 Mito Yoko

一九六〇年生まれ。東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所。文化人類学。『民俗文化の再生と創造―東アジア沿海地域の人類学的研究』（編著）『戦後台湾における「日本」植民地経験の連続・変貌・利用』（編）『民間信仰の「空間」と「神―人関係」の再構築―台湾漢人社会の事例から―』

劉 小俊 Liu Xiaojun

一九六二年生まれ。同志社女子大学現代社会学部助教授。中国現代文学。『ジェンダーか

ら見た中国の家と女』（共著）『王安憶「我愛比爾」の意義』『国際恋愛と国際結婚にみる中国人女性像』

林 昶 Lin Chang

一九五七年生まれ。中国社会科学院日本研究所『日本学刊』編集部主任。日本文化。『中国的日本研究雑誌』『中国における日本研究』副主編『中国的日本研究』副主編

渡邊 欣雄 Watanabe Yoshio

一九四七年生まれ。首都大学東京教授。社会人類学。『漢民族の宗教―社会人類学的研究』『風水―気の景観地理学』『風水の社会人類学』

翻訳者紹介

虞 萍 Yu Ping

一九七四年生まれ。愛知大学国際中国学研究センターCOE研究員。愛知大学国際問題研究所客員研究員。中国近現代文学、国際コミュニケーション。『一九三〇年代における氷心の結婚観―独身主義女性を中心に―』『氷心の早期の〈問題小説〉―日本における氷心研究の概観』